

施策	6102 特色ある農林業の展開							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	農林業者							
施策が目指す姿	農産物のブランド化の推進、作付面積の拡大、グリーンツーリズム事業の推進、安全・安心な農産物の販売、PR、農産物直売施設等の機能充実、水資源の涵養につながる森林保全や間伐等森林整備の推進、里山林の整備・利活用の推進等を図る。							
成果指標	ブランド農産物（野菜・果樹）認定後の作付拡大面積（単位：ha） ...平成29年度目標値10ha（現状値0ha） 市内農産物直売所14店の売上額（単位：千円）...平成29年度目標値4億円（現状値3.8億円）							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [ ha ]	予定	0.00	2.00	5.00	7.00	10.00	
		実績	0.00	16.42	61.96			
	成果指標2 [ 千円 ]	予定	330,000.00	350,000.00	370,000.00	390,000.00	400,000.00	
		実績	350,000.00	765,000.00	782,000.00			
		単位コスト	1.11	1.36	0.26			
	成果指標3 [ ]	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 [ ]	予定						
		実績						
		単位コスト						
トータルコスト (千円)	予定	427,505	239,846	209,980				
	実績	389,025	1,039,196	202,788				
内 部 評 価	貢献度	上位施策の目標指標「認定農業者数」の確保のためには、農業経営をサポートし、農家所得の向上に繋がる魅力ある施策が必要とされるため、本単位施策による貢献度は高い。						
	達成状況	ブランド農産物の作付面積については、一部の農産品を除き、増えてきている。直売所における売上額も順調に伸び、目標指標を達成している状況にある。						
	課題	農業生産者の高齢化や担い手不足による作付面積が減少しないように新たな担い手を確保していく。						
	取組方針	ブランド農産物を中心とした、生産者の利益に直結する高付加価値化された農産物の作付を推奨するとともに、販売先の強化・確保及び販促PRに対する支援策を打ち出していく。						
外 部 評 価	各成果指標の目標を実績が大きく上回り評価に値するが、これまでの進捗を見る限り、目標値の設定が妥当であったか検証し、次期計画には妥当性のある目標を設定すべきである。 特色ある農林業を展開するために、本市の新たな農産物の発掘やブランド化を進めるべく、異業種との連携を図りたい。若い世代の商業従事者と農業従事者のカジュアルな交流が始められたとのことで、昨年度の指摘に対応されたことは大いに評価できる。今後は具体的なテーマでの協働が進むことを期待する。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	321304	都賀町農業公社運営補助金				8,316	100	
	323201	とちぎアグリフェスタ負担金				3,250	100	
	323301	首都圏農業確立対策補助事業費				21,910	100	
	323501	農村女性活動活性化事業費				1,672	100	
	325302	産業祭開催事業費				5,000	100	
	325401	地域農産物活用補助事業費				3,650	100	
	333304	都賀土地改良区運営補助金				2,880	100	
	336101	都市農村交流事業費				4,159	100	
	336104	グリーンツーリズム補助事業費（都賀）				3,750	100	
337201	治山林道管理費（栃木）				3,593	100		

施策	6102 特色ある農林業の展開			
	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	337401	松くい虫防除委託事業費(栃木)	1,473	100
	337402	松くい虫防除委託事業費(大平)	4,311	100
	337601	木とのふれあい体験事業費(栃木)	2,631	100
	337605	木とのふれあい体験事業委託費(西方)	900	100
	337606	木とのふれあい体験事業委託費(岩舟)	1,225	100
	337901	間伐支援事業費(栃木)	2,601	100
	338101	明るく安全な里山林整備事業費(栃木)	725	100
	338102	明るく安全な里山林整備事業費(大平)	1,746	100
	338103	明るく安全な里山林整備事業費(藤岡)	1,599	100
	338104	明るく安全な里山林整備事業費(都賀)	4,225	100
	338105	明るく安全な里山林整備事業費(西方)	2,978	100
	338106	明るく安全な里山林整備事業費(岩舟)	1,250	100
	338201	森を育む人づくり事業交付金	837	100
	338206	森を育む人づくり事業交付金(岩舟)	1,050	100
	338806	有害鳥獣対策事業費(岩舟)	3,750	100
	350503	環境保全型農業直接支援対策交付金(藤岡)	1,136	100
	350506	環境保全型農業直接支援対策交付金(岩舟)	1,019	100
	353701	農産物PR事業費	2,732	100
	716004	ふるさと田園風景百選魅力向上補助金(都賀)	1,900	100
	325702	大平西地区農産加工所管理運営費	3,347	88
	337102	林業総務事務費(大平)	3,178	84
	337202	治山林道管理費(大平)	5,349	80
	325802	大平農村婦人の家管理運営費	2,689	78
	353901	地産地消食育推進事業費	750	50
	323504	農村女性活動活性化事業費(都賀)	750	1
	324103	藤岡農産加工センター管理運営費	4,070	1
	336203	わたらせふれあい農園管理運営費	4,464	1
	336506	農村公園管理費(岩舟)	1,274	1
	337101	林業総務事務費(栃木)	4,223	1
	337104	林業総務事務費(都賀)	755	1
	337205	治山林道管理費(西方)	1,353	1
	337206	治山林道管理費(岩舟)	2,182	1
	337406	松くい虫防除委託事業費(岩舟)	753	1
	337701	出流ふれあいの森施設管理費	13,946	1
	337801	出流ふれあいの森管理運営委託費	9,020	1
	338504	臼久保地区緑地保全用地管理費	841	1
	338704	生出宿里の駅施設管理費	1,632	1
	338904	つがの里周辺森林管理事業費	1,240	1
	353205	西方農産物加工所管理運営費	5,642	1
	353305	真名子農産物加工所管理運営費	956	1
353405	西方農村婦人の家管理運営費	1,663	1	
354006	岩舟町ふるさとセンター管理運営費	4,815	1	
354106	むらづくり施設管理運営委託事業費	18,521	1	
718103	道の駅みかも管理運営委託事業費	9,957	1	
311103	道の駅みかも管理運営費	0	0	
311903	道の駅みかも施設整備事業費	0	0	
323106	農業振興事務費(岩舟)		0	
323502	農村女性活動活性化事業費(大平)	0	0	
323506	農村女性活動活性化事業費(岩舟)		0	
324304	都賀いちごフェスティバル補助金	0	0	
324404	J Aしもつけ都賀園芸部会連絡協議会補助金	0	0	
335304	市単独土地改良事業補助金(都賀)	1,500	0	



平成27年度

単位 施策評価表 補表

施策	6102 特色ある農林業の展開		
区分	妥当性	妥当	栃木市らしさを農産品で推進することは、農産品のブランドのPRが不可欠であり、事業実施することは重要である
	コスト削減の余地	有	補助金に頼らない、農業支援を検討
	受益者負担	適正	販売農家に対する補助で、定額支援のため農家負担を求めている
	上位貢献度	有効	担い手確保をすることが、農業を衰退させない課題であり、「儲かる農業」を推進するため上位施策は有効である
	類似事業の有無	無	類似事業はない
	成果向上の余地	有	地域農業者の担い手に対する支援を充実させる
内部評価	貢献度		
	達成状況		
	課題		
	取組方針		

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	060103	予算事業コード	325401	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	地域農産物活用補助事業費										主	6102	農林業の振興		特色ある農林業の展開	
担当部課 係・担当チーム名	産業振興部 農業振興課 振興係						担当者	石塚 健太		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市農業振興補助金交付要綱							事業期間	H 2 3 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	41,602	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうする方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 直売所連絡協議会を運営し、意欲ある農産物生産者を支援し作付け面積の拡大を図る。また、地元農産物の安全安心を周知するための活動を支援する。 【主要事務】								達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 販売農産物の品目の拡大。						
	成果 策目標	ブランド農産物(野菜・果樹)認定後の作付拡大面積(単位:ha) ...平成29年度目標値10ha(現状値0ha) 市内農産物直売所14店の売上額(単位:千円)...平成29年度目標値4億円(現状値3.8億円)														

単位:千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	【事業内容】 直売所連絡協議会を運営し、農産物等の生産拡大により販売額増加を図るため、地域農産物活用事業を実施した。						【事業内容】 直売所連絡協議会を運営し、安全安心を消費者にPRすると共に、農産物等の生産拡大により販売額増加を図るため、地域農産物活用事業を実施した。					
	地方債	0	0	【成果】 ・対象直売所数 15件 ・市内会員数 1,270人 ・補助金額 2,140,000円 直売所が実施する事業に対し補助						【成果】 ・対象直売所数 13件 ・市内会員数 1,040人 ・補助金額 2,150,000円 直売所が実施する事業に対し補助					
	その他特財	0	0	事業の内容 その成果											
	一般財源	2,140	2,150												
	事業費 a	2,140	2,150												
	人件費 b	1,500	1,500												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	3,640	3,650	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	1,270.00	1,040.00	直売所会員数	助成対象者数(人) H27目標値 1,040人				人	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	1.00	1.00	作付面積の拡大	拡大面積(ha) H27目標値 1ha				ha							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 直売所連絡協議会を運営し、直売所間の連携体制の構築及び生産・販売を促進し、地産地消の推進を図った。														
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--